

平成30年度「地域団体とNPO法人の連携促進事業」助成プログラムの概要

1 目的

地域団体とNPO法人の連携により、地域団体が持つ「地域内のネットワークや課題把握の力」とNPO法人が持つ「専門性や機動性」等の、互いのノウハウや強みを活かして地域課題の解決に取り組む活動を促進することで、地域コミュニティの活性化及びNPO法人の活動基盤の強化を図ることを目的としています。

2 助成プログラムの概要

採択事業について、財団が寄附募集の専用ホームページ及びリーフレットを作成するなどの寄附募集のサポートを行い、財団を通して採択事業に対して「集まった寄附金」と「その寄附金と同額の補助金」の合計額を助成します。

(1) 対象事業の募集期間

平成30年7月2日（月）～平成30年9月10日（月）

(2) 助成対象となる事業

地域団体とNPO法人が連携し、寄附という形で地域社会から支援を得て市内で実施する事業を対象とします。

(3) 助成対象となる団体

<地域団体>

- ・市内の学区自治連合会，自治会，町内会
- ・市内の各種地域団体（学区社会福祉協議会，自主防災会，老人会，体育振興会，PTA等）
- ・複数の地域団体で構成される実行委員会や，地域と関わりのある任意団体

<NPO法人>

市内での活動実績があるNPO法人

(4) 助成額

「採択事業に対する寄附金」と「その寄附金と同額の補助金（上限：25万円）」の合計額

(5) 採択事業の実施期間

平成30年11月～平成32年3月

※事業採択の前から連携して実施している事業も対象とします。

3 助成プログラムの特徴

- (1) 「集まった寄附金」と「寄附金と同額の補助（上限：25万円）」の合計額の助成が受けられ、より規模の大きい事業の実施や取組内容の充実を図ることができます。

<例：25万円の寄附募集を行った場合>



- (2) 助成対象事業に対する寄附は税制上の優遇措置が受けられます。

財団を通じた寄附金は、所得税や個人住民税の寄附金税額控除等の税制上の優遇措置が受けられるため、市民等から寄附を集めやすくなります。

平成30年度の実施団体及び寄附実績については裏面参照

平成30年度「地域団体とNPO法人の連携促進事業」助成プログラム 寄附実績一覧（4事業）

＜寄附募集期間：平成30年11月5日（月）～平成31年3月15日（金）＞

寄附募集額：890,000円（うち助成対象890,000円） 寄附実績額：845,000円 市助成金交付確定額：822,500円

	実施団体	事業概要	寄附募集額 (うち助成金の 交付対象額)	寄附実績額	本市からの 補助金額
1	【地域団体】 (北区) ・ 終野社会福祉協議会 【NPO法人】 ・ 京都ひらぎのワークスT A O	<u>「収穫祭」の開催</u> (事業実施期間： H30/11～H32/3) 「収穫祭」は、NPO法人京都ひらぎのワークスT A Oの施設利用者と地域住民の交流を深める、年1回の恒例行事です。 平成30年度は終野社会福祉協議会との協働事業として、「臨床美術」の作品展示、T A Oの野菜を使った料理の提供や野菜の販売など、さまざまな催しで来場者を盛り上げ、更なる地域の定着を目指します。	240,000円 (240,000円)	172,500円	172,500円
2	【地域団体】 (右京区) ・ 西京極社会福祉協議会 【NPO法人】 ・ 京・ものづくり塾和らいふ	<u>西京極地域コミュニティ再生プロジェクト</u> (事業実施期間： H31/5～H32/3) 住民相互の日常の交流や、地域コミュニティの希薄化が進行する中、かつての賑わいを取り戻すため、西京極の玄関口である阪急西京極駅前のほほえみ通り西京極商店街で開催する「西京極コミュニティフェスティバル」や、まちづくりに関するシンポジウム等を通じて地元に関わりかけています。 今後はフェスティバルの定例化を目指すとともに、シンポジウムにより地域課題を洗い出し、「産・官・学・民」協働のもと、更なるまちづくりの発展を目指していきます。	250,000円 (250,000円)	260,000円	250,000円 (交付予定額と同額)
3	【地域団体】 (中京区) ・ 高倉小学校P T A 【NPO法人】 ・ 京都子どもセンター	<u>子どもと作る高倉小学校安全学びプロジェクト</u> (事業実施期間： H30/11～H31/6) 高倉小学校は京都市内の中心部に位置しており、日常的に多くの車が細い道路を行き交っている状況です。そんな中、小学生の交通事故の割合は低学年が最も高く、児童に対する交通安全の知識は必要不可欠となります。 そこで、新2年生を対象に、楽しく交通安全を学べるようなワークショップを開催するとともに、児童のアイデアを基に教材を作成し、次世代へ受継ぐ活動を行います。また、教育面だけでなく、安全ベストを購入・配布し、実際の交通安全を確保していきます。	150,000円 (150,000円)	150,000円	150,000円 (交付予定額と同額)
4	【地域団体】 (山科区) ・ 山科中央公園愛護協力会 【NPO法人】 ・ 山科醍醐こどものひろば	<u>山科中央公園・団地公共空間の活用を考え、未来の地域交流・課題解決の拠点化プロジェクト</u> (事業実施期間： H30/11～H32/3) 山科中央公園は、山科区の中心地にある地域最大の公園ですが、周辺団地では高齢化や過疎化が進んでおり、公園自体も区外の方や子育て世代が活用できる空間が少ないことが課題とされています。 本事業では、地域住民や地域団体を巻き込んだワークショップの開催等を通じて、公共空間の再活用と世代を超えて利用できるアイデアを創出し、基盤作りに向けた働きかけを行います。	250,000円 (250,000円)	262,500円	250,000円 (交付予定額と同額)
合 計			890,000円 (890,000円)	845,000円	822,500円